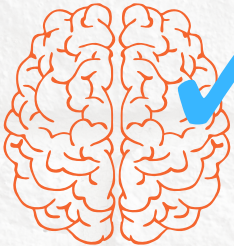


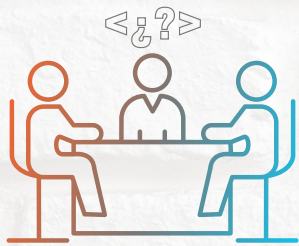
子供による通訳/翻訳

JAPANESE

子供が「翻訳」をすることは正しいでしょうか、それとも間違っているのでしょうか？



子供達の脳は若く発達し続けているので、子供にはより多くの言語能力があります。人と人のコミュニケーションのサポートをすることで他者への共感力が高まります。子どもたちの言語を守り、子供達にまず、言語を完全に習得することを奨励しましょう。



会話の話題と用語が、子供の認知度や言語能力、成熟度にほとんど合っていません。子供達の純粋さを守り、対話に正しく参加できるようにしましょう。



不正確な通訳で、両親が混乱したり、非常に深刻な状況になる可能性もあります。子供を通訳として使用することの社会的、感情的、法的な影響を認識し責任を持ちましょう。



通訳をする子供たちは、困惑したり、ストレスがたまったり、落ち込み、混乱し、自尊心が低くなり、家族との葛藤が多いと感じているという研究報告があります。子供たちのケアをすることが大切です。

あなたには、訓練を受けた資格のある通訳を使用する権利があります！
事前に言語アクセスをリクエストしてください！

RevED **Revolución EDUCATIVA**
revedkc.org



Revolución Educativa、コミュニティ擁護およびインパクト最高責任者である、クリスティー・モレーノ氏作成のファクトシート原本。言語の教育関連通訳者および通訳者全国協会(NAETISL-National Association of Educational Translators and Interpreters of Spoken Languages)の多言語家族諮問委員会による翻訳。



naetisl@gmail.com



www.naetisl.org